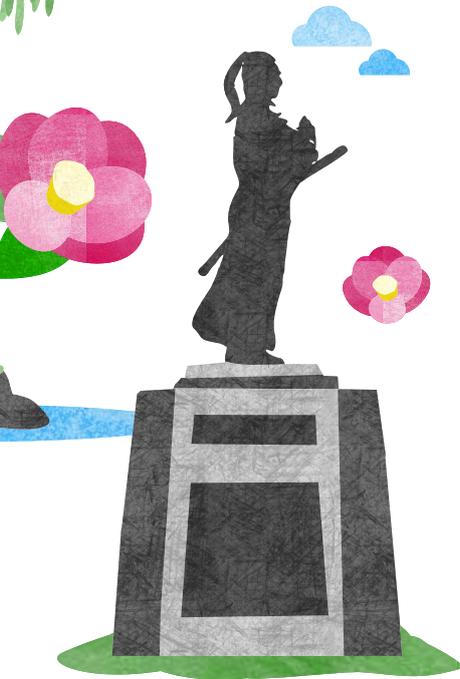


第3次 新上五島町 総合計画

概要版



2025 ▶▶▶ 2034

「第3次新上五島町総合計画」がスタート！

1 総合計画って？

総合計画は、これからまちづくりを進めていくための考え方や、町の目指す将来像を定めた計画です。また、その将来像を実現するために何をするのかをまとめた、まちづくりの目標を示しています。

2 総合計画の期間と構成

第3次総合計画は、令和7年度（2025年度）から令和16年度（2034年度）の10年間のビジョンを示す計画です。

10年間のまちづくり **2025年度** ▶▶▶▶▶ **2034年度**

	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034
基本構想	基本構想10年間									
基本計画	前期基本計画5年間					後期基本計画5年間				

総合計画は、「基本構想」及び「基本計画」、「実施計画」の3つの内容で構成しています。

基本構想

まちの将来像やまちづくりの目標を定めるものです。総合的なまちづくりの指針となるもので、長期的なまちづくりを展望し、町の10年間のビジョン（見通し）を示しています。

基本計画

基本構想で掲げた将来像を実現するために2期に分けて作成する中期的な計画で、今後5年間で具体的に組み込んでいくための「分野別計画」や「重点政策」など基本的な方向性や体系を示しています。

実施計画

基本計画の目標を実現するために、3カ年計画で具体的な事務事業を定めるものです。基本計画の計画期間に沿って策定し、毎年度、見直しや点検を実施して、事業の進行管理を行うこととします。

※本計画での掲載範囲

◆基本構想の概要

3 まちづくりの基本理念

町民と行政が力を合わせてまちづくりを推進するため、第3次総合計画では、町民憲章をまちづくりの普遍的な「基本理念」とし、改めて、持続可能なまちづくりの実現に向けて、誰もがいきいきと暮らせるまちづくりを進めていくこととします。

新上五島町町民憲章

（平成17年7月11日制定）

- ・自然を大切に守りつぎ、住みよい美しい町をつくります。
- ・働くよろこびと希望にみちた、活力ある町をつくります。
- ・人の和をひろげ、思いやりのある平和な町をつくります。
- ・歴史と伝統を守り、文化の薫り高い町をつくります。
- ・一人ひとりが健康で、生きがいのある明るい町をつくります。



4 目指すまちの将来像

前総合計画（第2次総合計画）までは、自然の恵みにあふれ、数々の歴史と文化に彩られた“ふるさと”をこよなく愛し、町民として自覚と誇りをもって町の進むべき方向性を示す羅針盤として「つばき香り豊かな海と歴史文化を育む 自立するしま」を目指す将来像に掲げており、この将来像は、長い間親しまれてきました。

これまでの新上五島町を創り上げてきた先人の思いを、これからを生きる人たちにつなげ、町民が幸せを実感できるまちを実現するため、第3次総合計画において目指す将来像を次のように掲げ、これからのまちづくりを進めていくこととします。

目指す将来像

海あり **山**あり **笑**顔あり **魅惑のしま** **上五島**

この将来像には、海や山の自然も豊かで、人の優しさや笑顔があふれるしまにしていきたいという意味が込められています。

また、魅惑のしまというのは、一度来てみると、何だか地元のような、実家にいるような、そんな安心感のあるしまで、みんなが「また上五島にきたい!!」と思えるようになってほしいという願いが込められています。

5 まちづくりの目標（基本目標・目標人口）

総合計画では、まちづくりの目標として、「基本目標」と「目標人口」を定めています。

(1) 目指すまちの姿を実現するための基本目標

5つの基本理念にそれぞれ基本目標を設定し、持続可能なまちづくりを推進します。

基本目標 1 自然豊かで快適に暮らし続けられるまち

基本目標 2 にぎわいと活気にあふれ安心して働けるまち

基本目標 3 みんなが活躍できる住民主体のまち

基本目標 4 ふるさとを愛し次代を担うひとを育むまち

基本目標 5 みんな元気でいきいきと暮らせるまち

(2) 目標人口

今後も減少が進むものと推計されていますが、住民・地域・行政等が一体となってまちづくりを進め、計画の推進によって人口減少のスピードを緩やかにし、2035年において人口13,000人以上を目指します。



◆基本計画の概要

6 分野別政策の内容

目指すまちの将来像の実現に向け、5つの基本目標に33の分野に基づいたまちづくりに取り組みます。



基本目標 1

自然豊かで快適に暮らし続けられるまち

豊かな自然を守り、安心して生活できる社会基盤（水道・交通・道路・防災等）を整備して、安全で快適に暮らせるまちを目指します。

1-1 自然環境・生活環境

人と自然にやさしい環境づくりを目指します

政策

- 快適な生活環境と地球環境保全に向けた取組の推進
- 環境保全と啓発活動の推進

1-3 道路・河川

安全・安心・快適な暮らしを支える道路や河川等のインフラ基盤が整った強靱なまちづくりを目指します

政策

- 地域特性に応じた安全で快適な道路整備
- 治山・治水対策の推進

1-5 上水道

安全でおいしい水道水の安定供給を目指します

政策

- 安全で良質な水の安定供給の推進
- 強靱で安定した水道

1-7 防災・消防・救急

災害から町民の生命や財産を守り、安全・安心に暮らせるまちを目指します

政策

- 地域防災力の向上と体制整備の推進
- 町民の安全を守るための環境整備
- 消防力の充実強化
- 救急体制の充実強化

1-9 公共施設マネジメント

安全・安心な公共施設サービスの継続的提供を実現します

政策

- 維持更新に係る費用抑制と快適利用のための保全計画

1-2 景観・公園・緑地

景観を大切に守り、誰もが快適に利用できる公園づくりを目指します

政策

- 景観保全の推進
- 公園・広場・緑地の整備充実
- 町民と協働した公園づくり・管理体制
- 自然景観等を活用した観光振興

1-4 住宅

人口減少が進む中でのメリハリのある住環境づくりを実現します

政策

- メリハリのある住環境づくり

1-6 公共交通

地域を持続可能とする安定した地域公共交通の確保を目指します

政策

- 地域を持続可能とする安定した地域公共交通の確保

1-8 情報基盤

デジタルと生活が融合し、暮らしやすさを実感できる持続可能なまちを目指します

政策

- デジタル活用による豊かな町民生活の実現
- 行政事務の効率化を支えるデジタル環境の最適化
- 生き生きとした地域社会の実現に向けたデジタル化の推進

10年後のありたいまちの姿

- 環境に負荷をかけない美しく調和のとれた自然豊かなしまとして確立されている。
- 暮らしを支える安全な水が安定して供給され、生活排水環境が整い、道路交通と持続可能な地域公共交通体系が充実したまちになっている。
- 多様なニーズに対応した快適な住環境が整備されている。
- 地域の防災意識が高まり、防災・減災の活動が継続的に行われ、災害に強いまちになっている。
- 公園・緑地・浜辺といった自然環境を生かした憩いの場が整っている。
- デジタル技術が進展し、住民サービスの利便性の向上と行政の効率化が図られている。
- 公共施設が計画的に活用され、効率的に維持・管理が進んでいる。



基本目標 2 にぎわいと活気にあふれ安心して働けるまち

島の強みを生かした産業の振興やにぎわいの創出に取り組み、働きたい仕事をできる、住みたい、住み続けたいまちを目指します。

2-1 農業・林業

次世代につながる持続可能な農林業経営が実践されるまちを目指します

- 政策
- 農業の振興
 - 有害鳥獣対策の強化
 - 畜産の振興
 - 林業の担い手確保及び路網整備

2-2 水産業

豊かな海を守り育てながら水産業が共存し続けるまちを目指します

- 政策
- 漁業の将来を担う人材の確保及び育成
 - 水産資源の維持と資源管理
 - 漁村づくりと水産業基盤整備の推進
 - 漁業経営の近代化の促進

2-3 商工業

地域資源を活用した創業を促すとともに、既存商工業の振興が図られるまちを目指します

- 政策
- 商工業の振興
 - 労働力の確保
 - 後継者の確保

2-4 観光振興

しまの多彩な魅力とおもてなしで国内外から多くの方が何度も訪れ、町民との交流を通じた賑わいが創出されるまちを目指します

- 政策
- にぎわいを生む観光の振興

2-5 企業誘致

多種多様な企業が集積し、誰もが自分らしく働くことができるまちの実現を目指します

- 政策
- 積極的な誘致活動の促進
 - 意欲ある企業に応える支援体制の整備
 - コミュニティの醸成

2-6 雇用創出・就労支援

魅力ある就業機会が創出され、やりたいことが実現できるまちを目指します

- 政策
- きめ細やかな支援による雇用創出
 - 定住につながる雇用と就業機会の創出

2-7 移住・定住促進

魅力ある「しま暮らし」の推進と情報発信により「暮らしたいしま」として選ばれ、住み続けたいまちづくりを目指します

- 政策
- 賑わいのある「暮らし続けたい・暮らしたいしま」づくり

10年後のありたいまちの姿

- 付加価値の高い産業振興により、安定した生産基盤、新たな担い手の育成など地域経済が好循環し、離島の先進モデルとして評判となっている。
- 地域に寄り添った買物環境やにぎわい創出など、安心して訪れる地域コミュニティの核として商店街が機能している。
- 地域資源を生かした観光コンテンツが磨かれ、ワクワクする場所や機会がたくさんあるしまとなり、より多くの方が訪れ、にぎわいと活力あるまちになっている。
- サテライトオフィスなどの誘致により、良質な雇用の場が生み出され、若い世代を中心とした新たな雇用の場が広がり、自分のやりたいことを実現できるまちになっている。
- 地域経済の活性化と魅力ある就業機会が創出され、このまちに魅力を感じ、住みたい、住み続けたい若者世代や定住希望者であふれている。



基本目標 3

みんなが活躍できる住民主体のまち

お互いに認め合い、分かち合える地域社会となり、住民との協働のまちづくりや社会情勢に応じ行財政が効果的に機能するまちを目指します。

3-1 地域コミュニティ・協働

多様な主体が参加する協働のまちづくりを推進し、誰もが自分にできることで地域に関われるまちづくりを目指します

政策

- 多様な主体が参加する協働のまちづくり

3-3 防犯・消費生活・交通安全

犯罪・交通事故のない安全で安心して暮らせるまちを目指します

政策

- 防犯に対する意識づくりと環境整備
- 交通安全対策の充実
- 消費者行政の推進

3-5 行政経営・地方分権・財政運営

効果的、効率的な行政経営ができる持続可能なまちを目指します
財政の健全性の維持と持続可能な財政基盤の確立を目指します

政策

- 効率的・効果的な行政経営の推進
- 堅実な財政運営と健全かつ持続可能な財政基盤の確立
- 自主財源の安定的な確保

3-2 平和・人権・男女共同参画・多文化共生

島に暮らす一人一人が尊重され、性別や国籍にとられることなくお互いの多様な価値観や文化を認め合い、平和な暮らしのもと、平等で活躍できるまちを目指します

政策

- 互いの人権を尊重し、自分らしく生きる社会の推進
- 多文化共生の推進

3-4 広報広聴・シティプロモーション

情報と魅力をわかりやすく一体的に発信し、さらに町民と行政が協働したまちづくりを進め、選ばれるまちを目指します

政策

- 「知る・参加する」ための環境整備・強化
- 政策・施策の形成過程における公正の確保と透明性の向上
- 観光情報発信の推進

＼10年後のありたいまちの姿／

- 地域に必要な取組をみんなで話し合い、町民が何でもジブンゴトとして捉え、主体的に考え、動くまちになっている。
- みんなが助けあう島として確立されている。
- 性別や年齢、障がいの有無に関わらず、外国人を含め多様な担い手が職場や地域などで能力や適性を生かして活躍し、地域の力になっている。
- 防犯、交通安全、消費生活対策が充実し、誰もが安全で安心して暮らせる生活環境整っている。
- 町政情報がみんなにわかりやすく伝わって、まちの魅力が国内外の多くの人々に知られている島になっている。
- 業務の見直しや先端技術・民間委託等、様々な手法を活用しながら、効率的な行政経営と健全な財政運営など質の高い行財政運営が行われている。



基本目標 4 ふるさとを愛し次代を担うひとを育むまち

子どもたちが伸び伸びと育ち、誰もが学びを通して郷土に誇りと愛着を持ち、活躍できる環境があるまちを目指します。

4-1 子ども・子育て支援

切れ目のない子育て支援を実施し、安心して子どもを生み育てられるまちを目指します

政策

- 地域における子育ての支援
- 母と子の健康の確保及び増進
- それぞれの状況に応じたきめ細やかな支援の充実
- 食育の推進

4-3 青少年教育

ふるさとへの愛着を持ち、心身ともに豊かに成長しようとする人づくりを目指します

政策

- 青少年の健全育成
- 家庭・地域教育力の向上
- ふるさと教育の推進

4-2 学校教育

ふるさとへの誇りを持つ人づくり・心身ともに豊かな人づくりを目指します

政策

- ふるさと教育・関係機関との連携
- 幼児教育・義務教育の充実
- 教育環境の整備
- 教職員の資質の向上、心の教育の充実、いじめ・不登校等、問題行動に対する対策

4-4 歴史・伝統

歴史、伝統文化を守り、生かし、伝えようとする人づくりを目指します

政策

- 歴史・文化の保存継承
- 文化的景観の整備・活用の推進

＼10年後のありたいまちの姿／

- 結婚・妊娠・出産・子育てが安心して行える生活基盤の確保ができています。
- 仕事と家庭を無理なく両立できる環境が整い、地域の人たちが支え、子どもたちが伸び伸びと安心して育つ支援体制が充実している。
- 島の環境を生かした多様な教育、特色ある学習を行える環境が整っている。
- 全ての子ども・若者が、夢や希望をもって、健やかで、たくましく育つまちになっている。
- 郷土の伝統・文化や豊かな自然を大切にする島として注目されている。
- 文化財や伝統文化を理解する機会の創出や保護管理が推進され、歴史資源を目的とした来訪者が増えている。



基本目標 5 みんな元気でいきいきと暮らせるまち

全ての世代が健康で、共に支え合い健やかに暮らせるまちを目指します。

5-1 地域福祉

誰もが安心して幸せに暮らせる地域コミュニティの形成を目指します

政策

- 地域福祉のネットワーク構築
- 地域福祉活動の拠点づくり
- 地域福祉活動を担う人づくり

5-3 高齢者福祉

高齢者が住み慣れた地域で、生きがいをもって生活できる地域共生社会の実現を目指します

政策

- 高齢者の介護予防と生きがいづくりの支援
- 高齢者の安全・安心な生活の確保
- 認知症についての正しい理解の促進

5-5 社会保障

誰もが生涯にわたりいきいきと自分らしく暮らせるまちを目指します

政策

- 低所得世帯の保護と自立生活の支援
- 国民年金及び国民健康保険制度の充実

5-7 文化芸術

文化芸術に触れることにより日々の生活の中でゆとりや潤いをもたらす豊かな感性を育みます

政策

- 文化芸術に触れる機会の創出
- 文化芸術団体等の活動支援と人材育成

5-2 健康・医療

健康長寿のしまを目指した、子どもから高齢者までいきいきと暮らせるまちの実現を目指します

政策

- 健康づくりの推進
- 安心して暮らせる地域医療の確保

5-4 障がい者福祉

協力し支えあい、ともに歩む福祉のまちを目指します

政策

- 障がい者(児)の生活支援のための基盤整備
- 地域の理解の促進
- 相談支援体制の充実
- 障がいの早期発見と早期支援

5-6 生涯学習

誰もが生涯を通じて学び知恵とたくましさをもたせた人づくりを目指します

政策

- 生涯学習機会の創出
- 生涯学習による人づくり
- 読書推進活動

5-8 スポーツ・レクリエーション

生涯を通じてスポーツ・レクリエーションにすすんで親しもうとする人づくりを目指します

政策

- 生涯スポーツ・レクリエーションの振興
- スポーツ・レクリエーション活動による交流促進

＼10年後のありたいまちの姿／

- 医療・介護・社会福祉・交通等が連携した地域での支え合いの活動に必要なサービスが提供されている。
- 本土の各医療機関との連携により、安心できる医療体制が確保され、医療保険制度が安定的に運営されている。
- みんなが住み慣れた地域で、健康で自分らしく、心豊かに暮らすことができている。
- 一人一人が培ってきた知恵・特技・経験を、いつでも自由に学び・高め合える環境が整っている。
- 島にしながら国内外の優れた文化芸術に触れ、体験できる機会が充実している。
- スポーツやレクリエーションに触れ、楽しむことができる機会づくりや活動の場が整い、それを生かした国内外との交流など、誰もが気軽に体を動かすことを楽しんでいる。



7 基本目標の枠組みを超えた4つの重点政策

まちの将来像の実現に向け、総合計画における5つの基本目標の枠組みを超えて、総合的かつ横断的に地域の課題解決に取り組むための重点的な政策として4つの政策項目を設定します。

重点政策は「新上五島町デジタル田園都市国家構想の実現に向けたまち・ひと・しごと創生総合戦略」としても位置付けられます。

重点政策1 しまに仕事をつくる

しまに仕事をつくるためには、農林水産業の1次産業をはじめとした地域産業の持続的な発展が必要不可欠です。日本三大うどんのひとつである五島うどんをはじめ、成長産業や魅力ある産業の高付加価値化、DXによる生産性向上に積極的に取り組むことで、みんなが生き生きと働ける「しごと」と「雇用」を創出し、地域産業を支える人材の確保を図ります。

具体的な施策と主な取組

(1) 地域産業の振興

①水産業の経営基盤強化

- 漁村地域の活性化や資源管理、養殖業の育成、消費・販路拡大
- 養殖や水産加工などのデジタル技術による省力化効率化への取組支援

②農林業の経営基盤強化

- 農地の集積・集約化や設備投資支援
- 高性能林業機械の導入によるコスト低減
- スマート農林業などデジタル技術による省力化効率化への取組支援
(森林伐採状況管理のデジタル化の検討、スマート農業関連機材等の導入)

③商工業の経営基盤強化

- デジタル技術による五島うどん製造の省力化効率化への取組支援
- 新商品開発や販路拡大、新分野への展開支援
- 空き店舗を利活用する取組への支援
- 中・小規模事業者におけるDXの取組促進

(2) 次世代を担う産業の創出

①企業誘致による雇用の確保

- 有人地帯上空目視外飛行(LV4飛行)等の実証調査を含めた次世代空モビリティ関連企業誘致の推進
- デジタル技術を活用した福祉就労(在宅ワーク)の推進
- シェアオフィスやレンタルオフィスなどのサテライトオフィス拠点整備の支援

②創業・事業承継等に対する支援

- 創業や事業承継への支援制度などニーズに応じた支援と相談体制の充実
- デジタルの活用などによる6次産業化の推進
- 起業や出店を支援するためのチャレンジショップやスタートアップの人材育成等の支援機能及び施設の充実



重点政策 2

しまに新たな人の流れをつくる

多様な移住・定住のニーズに対応し、居住先として選ばれるまちを実現するため、都市部からの移住・定住促進を目指し、雇用創出や住宅確保をはじめ、子育て、教育、医療などの充実に向けた仕組みづくりを推進します。

また、豊かな自然環境、特色ある歴史・文化、魅力ある特産物など、誇るべき地域資源に磨きをかけ、最大限に活用して町の魅力を戦略的に町内外へ発信し交流人口を拡大するとともに、定住しないものの、しまの課題解決や地域経済の活性化に関わってくれる人や応援してくれる人など、関係人口の創出・拡大につながる仕組みづくりを推進し、しまに新たな人材を呼び込んでいきます。

具体的な施策と主な取組

(1) 移住・定住の推進

① 住みたくなる環境の創出

- 新築・中古住宅取得及び住宅改修に対する支援
- 短期滞在施設及びお試し住宅の整備
- 移住・就業に対する支援
- 空き家等の活用促進
- 子育て・医療・教育分野等と連携した移住定住支援
- オンラインを含めた移住相談の促進
- SNS等を活用した移住定住の情報発信等の強化
- 将来のUターンにつなげるための町内学校との連携による郷土愛の醸成の推進

(2) 関係人口の創出・拡大

① どこにいても関われる機会の創出

- アウトドアなど地域資源を活用した関係人口創出イベント等の支援
- テレワークの推進
- 関係人口コミュニティ特設サイトの充実
- 特産品等を核とした関係人口の増加による地域活性化
- 大学生等インターンシップの推進
- 体験型教育旅行の推進

② 継続して応援できる仕組みの推進

- ふるさと納税の寄附者増に向けた取組促進
- 企業版ふるさと納税の寄附企業増に向けた取組促進
- 地域特化型クラウドファンディングの活用
- ふるさと大使や観光物産大使の登録推進
- SNSなどを活用した多様な交流イベント等の推進

(3) 誘客戦略の強化による交流人口拡大

① 魅力ある観光地づくりの推進

- 釣りをテーマにした誘客企画の展開
- サイクリングをテーマにした誘客企画の展開
- スポーツイベント、合宿をテーマにした誘客企画の展開
- ロケ地等の聖地巡礼をテーマにした誘客企画の展開
- 食をテーマにした誘客企画の展開
- 体験型コンテンツの造成促進
- 個人旅行の需要確保に向けたデジタルマーケティングの実施
- クルーズ客船の寄港推進

② 魅力発信のためのプロモーション

- 人気クリエイターを起用したYouTubeやTikTok等での動画制作・配信
- X、Instagram等のSNSを活用した旬の情報の発信
- 都市部メディアへのプレスリリースの配信及びアプローチ



重点政策3 しまで結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代が結婚・妊娠・出産・子育てを安心して行うため、結婚を希望する若者がその希望を実現できるような支援と、安心して子どもを産み育てることができる支援の充実を図るとともに、仕事と家庭・地域生活の調和がとれた働きやすい環境づくりと、しまの環境を生かした特色ある学習環境など、安心して家庭を築ける環境の整備に取り組み、若者の島内への定着を図ります。

具体的な施策と主な取組

(1) 安心して結婚・妊娠・出産から育児ができる支援体制の充実

①結婚、妊娠・出産、子育てに対する切れ目のない支援

- 結婚に向けた出会い等のサポートの充実
- 妊娠出産にかかる医療費等の助成、母子健康手帳アプリ等のデジタル技術を活用した伴走型の相談体制・出産後母親ケア等の充実
- オンラインによる子育てに関する相談及び啓発事業の充実

②安心して子どもを預けられる環境の整備

- 子育て支援施設の整備、保育者の確保含めた子育て支援機能及び施設の充実
- 病後児保育事業やファミリーサポートセンター事業などによる子育て援助活動支援の充実
- 保育所等におけるデジタル技術の推進

③経済的支援による子育て世代の負担軽減

- 子ども医療費助成事業の継続
- 予防接種の助成など支援サービスの充実
- ひとり親家庭自立支援事業の充実
- 幼児教育・保育料の無償化

(2) 仕事と家庭の両立への支援と特色ある教育の実施

①仕事と子育て・家庭・地域生活等が両立できる環境整備

- 育児休暇等の取得促進の推進
- 男性の家事・育児等への参画を促すセミナー等の開催
- 仕事と家庭の両立等に取り組む企業への支援

②魅力ある教育環境の整備

- GIGAスクール、遠隔教育の強化・充実
- 幼・小・中・高までの一貫したふるさと教育の推進
- ゆめチャレンジ留学事業の充実
- デジタル技術を活用したキャリア教育、探究学習の推進



重点政策 4

みんなが集い、安心して暮らせる魅力的なしまをつくる

医療・福祉・商業など複数の分野が連携して、質の高い生活サービスを提供し、日常の生活機能の向上を図るとともに、自然災害に対する防災・減災対策や交通基盤の利便性を高めることで、暮らすことに対する不安を解消し、暮らしやすく、魅力あふれるまちづくりを進めます。

また、多世代が集う地域の交流や活動の活性化を図るとともに、地域を越えて様々な主体と連携し、個性豊かにぎわいと活力ある地域コミュニティづくりにつなげます。

具体的な施策と主な取組

(1) 快適で暮らしやすいまちの創出

① 住みやすいまちづくりの推進

- 地域医療連携ネットワークの充実
- 地域包括ケアシステムの推進
- 介護ロボットの導入制度を活用した人材確保・育成の支援
- オンラインやドローン等のデジタル技術を活用した物流サービスなど生活利便機能の充実

② 災害に強い安全・安心な地域づくり

- デジタル技術の活用による防災・減災対策の推進
- 防災機能及び避難所機能等の充実
- 生活道路や河川などインフラの整備と維持保全
- 都市公園や身近な広場などの整備と維持保全

③ 地域公共交通の確保

- オンデマンド乗合タクシーや自動運転などの公共交通分野のデジタル化の推進、充実
- 海上交通の利便性向上に向けた取組の支援

(2) 地域コミュニティ機能の維持・強化

① 地域コミュニティの活性化

- 地域の交流や活動の活性化に向けた支援の充実
- 多世代が交流を深める場の提供促進
- 地域公民館等を中心とした世代間交流推進、地域交流のオンライン化、多文化共生の地域づくり

② 多様な人材が活躍するまちづくり

- まちづくり推進団体への活動支援
- 町内ボランティア団体への活動支援
- 地域おこし協力隊による地域活性化
- 若者や女性等を含めた地域リーダーの育成・支援



第3次新上五島町総合計画【概要版】

発行日/令和7年(2025年)3月
発行/長崎県 新上五島町

編集/みらい戦略課
〒857-4495 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1585番地1
TEL. 095-53-1111 (代) FAX. 0959-53-1100
<https://official.shinkamigoto.net/>